

きよしまひろしけじゆうたくしゅおく  
鮫島博家住宅主屋

所在地：南さつま市加世田武田17824-1

構造規模：木造平屋建，入母屋造棧瓦葺

年代：明治前期建設，平成11年改修

加世田の麓集落にある武家屋敷群の一つであり，加世田郷の武家住宅形式を伝える。敷地北寄りに南西面して建ち，木造平屋建，建築面積169㎡である。入母屋造棧瓦葺で下屋を廻らしている。正面中央に玄関を構え，6室を配する。室内は赤色の土壁を塗り，奥座敷のトコ脇には単配形窓を穿ち，瀟洒な内観とする。

登録有形文化財46-0102 平成24.08.13登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



きよしまひろしけじゆうたくしゅもん  
鮫島博家住宅門

所在地：南さつま市加世田武田17824-1

構造規模：木造，切妻造棧瓦葺

年代：明治前期建設

敷地北西の通りから後退して建つ。間口1.8mの腕木門，切妻造棧瓦葺で，左右に袖塀を折曲がり延ばす。門は上に格子を組み，垂木に反りをもたせている。袖塀は腰を簞子下見板張とし，上部を縦板張とする。風格あるつくりで武家住宅の風情を伝える。

登録有形文化財46-0104 平成24.08.13登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



きよしまひろしけじゆうたくしゅいべい  
鮫島博家住宅石塀

所在地：南さつま市加世田武田17824-1

構造規模：木造2階建，切妻瓦葺屋根

年代：明治前期建設，平成8年改修

敷地西隅に建ち，土蔵造2階建，桁行5.1m，梁間4.1m，切妻造棧瓦葺である。南東妻面を出入口として下屋を設け，北西妻面に小窓を穿つ。凝灰岩切石布積の基礎の上に建ち，外壁は漆喰塗りで仕上げる。敷地入口脇にあつて屋敷構えを引き締める。

登録有形文化財46-0103 平成24.08.13登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



きよしまひろしけじゆうたくしゅいべい  
鮫島博家住宅石塀

所在地：南さつま市加世田武田17824-1

構造規模：石造，切石整層積み

年代：明治前期建設

門の左右に折曲りに延びる塀と，門後方の牆壁からなる。凝灰岩切石を布積とし，高さ2.1m，総延長49mを測る。中段で積石の外上角を斜めに突出させる独特の技法で築かれ，敷地内に植栽されたイヌマキとともに加世田郷の屋敷構えを伝える。

登録有形文化財46-0105 平成24.08.13登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの

